



第2部門

『少年社会における子どものための地域活動の展開』

(平成 17 年 3 月発行)

A 4 134 ページ

本書は、少年社会における子どものための地域活動としての諸課題として、ボランティア学習、道徳教育、自然体験学習、若者教育、読み聞かせ運動等について論記したものである。

目次

- I 少年社会における地域活動をめぐる諸課題** 夏秋英房 (聖徳大学人文学部児童学科助教授)
1. 社会化環境と生活世界の構造変容
 2. 中間集団形成過程としての地域活動
 3. 私、共同性、公
- II ボランティア学習・教育の国内外の展開** 齊藤ゆか (聖徳大学生涯学習研究所研究協力員)
1. 人間としての生きるための学習
 2. 日本におけるボランティア学習、福祉教育
 3. 「ボランタリー活動」を学習に取り入れた国際的動向
 4. 「ヴァイタル・エイジング」のためのコミュニティプログラム開発の必要
- III 学校と地域社会との連携による道徳教育** 細戸一佳 (聖徳大学人文学部児童学科講師)
1. はじめに
 2. 文部行政における動向
 3. 文部科学省調査による現状把握
 4. 調査課題の明確化ーコールバーグの道徳教育論を手がかりに
 5. おわりに
- 資料編
- IV 自然と観光の共生をめざした生涯学習** 夏秋英房 (聖徳大学人文学部児童学科助教授)
1. はじめに
 2. 国頭村の概要
 3. 国頭村ツーリズム協会設立の経緯と活動
 4. 環境省やんばる野生生物保護センターの働き
 5. おわりに
- V 若者にとっての「地域」** 西村美東士 (聖徳大学人文学部児童学科教授)
1. 10年前の小論から
 2. 学校・職場・家庭・社会からの地域教育力への空念仏をやめてみたら？
 3. 若者の巣立ちの場としての地域を地域自身が受容できるか
 4. 新型キーパーソンの登場と未来型生涯学習支援サービス
 5. Y世代の登場
 6. Y世代の地域意識
- VI 地域社会・家庭・学校における読み聞かせ運動** 有働玲子 (聖徳大学人文学部児童学科助教授)
1. 研究目的
 2. 読み聞かせ運動
 3. 東京都大田区の読み聞かせ運動
 4. 地域の児童書専門店ー情報の発信と毎月の読み聞かせの場
 5. 大田区の小学校における読み聞かせ環境
 6. 全国学校図書館協議会の立場からみる教師の読み聞かせ活動報告事例

資料